

第17回 セラミックスの基礎学問研修会

主催：日本セラミックス協会中国四国支部

共催：学校法人加計学園 岡山理科大学・(一財)岡山セラミックス技術振興財団・耐火物技術協会中国四国支部

これからセラミックスの研究や情報収集を行おうとする学生、或いは、社会に出て10年程度の研究者・技術者の再教育プログラムとして次のステージに進もうとする社会人など幅広くセラミックスの基礎を学んでいただくためのセミナーとして設定し、情報が集中する大都市部に出向かなくても学習できる場として開催します。

御多忙の事とは存じますが、関係各位の多数の御参加をいただきたく御案内します。

☆日 時： 2026年10月14日(水) 13時00分～17時10分
交流会(ビアパーティ) 17時20分～18時50分
2026年10月15日(木) 9時00分～16時50分
【受付開始時間 10/14:12:30～ 10/15:8:30～】

☆会 場： 学校法人加計学園 岡山理科大学 50周年記念館4階(多目的ホール 他)
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1 TEL.086-256-8431(代表)

☆参加費： 主催・共催・後援団体に所属する会員と会員外・学生

	会員	会員外	学生※
研修会	6,000 円	10,000 円	1,100 円
交流会	6,000 円	6,000 円	※交流会費含む

※1) 申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示しください。(学生の方は記載不要)

※2) 希望する日を選択して御参加いただけます。

(どちらか1日のみのご参加の場合も参加費は、上記価格になります。)

※3) 参加費は、原則として10月5日(月)までにお振込下さい。(学生の方は当日支払可)

※4) 申込書受領後、折り返し請求書をお届け致します。

※5) 参加費にはテキスト代は含まれますが、昼食代は含んでいませんので各自でお取り下さい。

※6) 交流会へは講師の先生方にも参加を依頼しています。是非この機会に交流の輪を広げて下さい。

☆定 員： 50名/各日(定員に達しましたら、切前でも受付を終了いたします。)

☆申込〆切： 2026年10月5日(月) 必着 (参加費の振込日と同じ)

☆申込方法： 別紙の申込書を御利用の上FAXでお申込みいただくか、必要事項をメールで送信下さるようお願いいたします。

※所属名(会社名等)・住所・参加者氏名・TEL・FAX・参加する日

☆申込先： 〒705-0221 備前市西片上1406番地18
日本セラミックス協会中国四国支部 佐藤
TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 mail csato@optic.or.jp

第17回「セラミックスの基礎学問研修会」

参加申込書

日本セラミックス協会中国四国支部 御中

〒

住 所

会社名等

申込者氏名

TEL

FAX

E-mail

@

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員の確認（該当社/者は会員価格で御参加いただけますので必ずお示しください。※学生の方は記載不要）

会員は○印	団 体 名
	日本セラミックス協会中国四国支部（中国四国支部のみ会員価格）
	耐火物技術協会中国四国支部（中国四国支部のみ会員価格）
	（一財）岡山セラミックス技術振興財団

2. 参加費振込期日 2026 年 10 月 5 日（月）までに指定の口座へお振込下さい。

※請求書は、受付完了後郵送致します。（入金予定日 年 月 日）

3. 参加者

<参加する日に○印> ※どちらか1日のみご参加の場合も参加費は変わりません。

No.	氏名	所属	10/14(水)		10/15(木)	区分 学校関係者のみ記載○
			研修Ⅰ	交流会	研修Ⅱ	
1						教員 or 学生
2						教員 or 学生
3						教員 or 学生
4						教員 or 学生
5						教員 or 学生
6						教員 or 学生
7						教員 or 学生
8						教員 or 学生
9						教員 or 学生

【10月14日（水）】

☆ 開会挨拶 （13:00- 13:05）日本セラミックス協会中国四国支部 支部長 飯 田 正 和

No.	時間帯	テーマ / 講師
1	13:05-14:20	講義1 セラミックスの概論 岡山理科大学 工学部 応用化学科 教授 草野圭弘 セラミックスの特徴や代表的なセラミックスについて説明し、電子顕微鏡観察を中心にセラミックスの評価方法について説明する。
	14:20-14:30	休憩
2	14:30-15:45	講義2 実験の基礎知識 技術者のための数値の取り扱い方 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域 准教授 吉岡朋彦 測定結果などを表す数字のうちで、位取りを示すだけのゼロを除いた意味のある数字を有効数字という。有効数字の考え方、科学的表記法、数値の丸め方、有効数字の計算における取り扱いなどを解説する。
	15:45-15:55	休憩
3	15:55-17:10	特別講演1 耐火物の世界 品川リフラ株式会社 フェロー 飯田正和 耐火物が産業界でどのように使われているか、企業の研究者がどのような研究をしているか事例を紹介します。
	17:20-18:50	交流会（ビアパーティー）

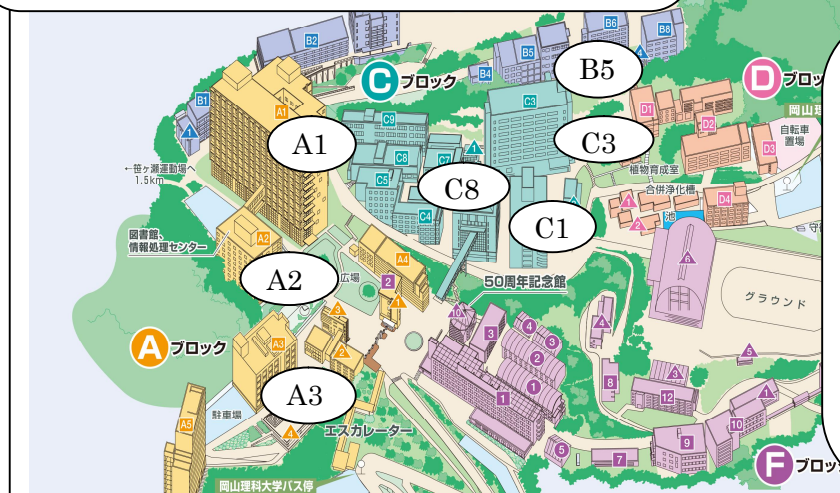
学生食堂・コンビニ

A1号館 地階 A2号館 地下1階
 A3号館 1階 B5号館 地階
 C1号館 1階 C3号館 1階
 C8号館 地階 スカイテラス 1階

高等学校・専門学校

☆研修会場☆

50周年記念館4階
 （多目的ホール）



【10月15日（木）】

No.	時間帯	テーマ / 講師
4	9:00-10:15	特別講演2 鉄鋼用耐火物入門 黒崎播磨株式会社 技術研究所 エグゼクティブアドバイザー 後 藤 潔 耐火物は安価で高品質の鉄鋼を製造するために極めて重要な役割を果たしている。苛酷な使用条件への対応と経済性を両立させるために原料を深く理解し、適切なプロセスを経て耐火物は生産されている。これらについて概説し、包括的な耐火物の知識を深める。
	10:15-10:25	休憩
5	10:25-11:40	講義3 合成の基礎1 セラミックス原料としての微粉末合成 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 亀 島 欣 一 セラミックスの微粉末の合成法について、分類、種々の合成法の各論、粉碎による調製、及び反応合成法についての理論と実例を解説する。
	11:40-12:40	昼食休憩
6	12:40-13:55	講義4 合成の基礎2 薄膜合成 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 藤 井 達 生 セラミックス材料は、さまざま方法で薄膜化が実現されている。本講演では、ゾルゲル法に代表される液相法や、スパッタ法に代表される気相法による薄膜合成について、各種薄膜合成方法の原理と特徴を紹介する。
	13:55-14:05	休憩
7	14:05-15:20	講義5 合成の基礎3 液相合成 岡山大学学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域 教授 早 川 聡 種々のセラミックスの合成方法の中から液相合成プロセスを取り上げる。代表的な液相法として知られるゾルゲル法を中心として、反応機構や注意点などを講義する。また、液相法を用いた膜の作製についても事例を交えて紹介する。
	15:20-15:30	休憩
8	15:30-16:45	講義6 粉体・構造体評価 セラミックスの機械的特性 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 岸 本 昭 金属と比較したセラミックスの機械特性について概説する。欠陥の役割や強度の統計的とりあつかいについても触れる。セラミックスの強化法探傷法、結晶粒の微細化の効果についても述べる。

☆ 閉会挨拶（16:50）日本セラミックス協会中国四国支部 理事 草野圭弘

《会場アクセス》

路線バス

正門着：JR 岡山駅西口（22 番乗り場）
 岡電バス「47 岡山理科大学」行で約 20 分
 東門着：JR 岡山駅東口（13 番乗り場）
 岡電バス「37 理大東門」行で約 30 分
 または JR 法界院駅（JR 岡山駅から 1 駅）から徒歩で 20 分

タクシー

JR 岡山駅西口から約 15 分

